

近畿税政連



令和7年(2025年)
1月10日
第272号

発行所 近畿税理士政治連盟 発行人 那須弘敬 / 編集人 矢田善久

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 電話(06)6944-9040 FAX(06)6944-9050 URL <https://kinzeisei.jp/> e-mail info@kinzeisei.jp

朝霧の平城京(第2回写真コンテスト「優秀賞」)



撮影：角井崇文(葛城支部)

■ 新春対談	13
■ (北側一雄 前公明党副代表・ 那須弘敬 近税政会長)	13
■ 第2回写真コンテスト	20
■ 入賞作品	20

焦点

税理士による国会議員等後援会の目的は、国会議員を通じて国会における情報を収集し、国会議員等に税理士業界の意向を伝え、十分な理解を得ることにある。近畿税理士政治連盟においては令和6年11月末現在42の支援後援会(衆議院18、

後援会活動の活性化

参議院9、非現職15)が活動している。支援後援会に対しては、後援会助成金、懇談会開催助成金を交付し、活発な活動を促進している。支援後援会として認定を受けるための要件として、次の後援会会員構成要件が規定されている。①本連盟の会費を納入している会員50名、②被後援者の選挙区内に事務所を有する本連盟会員の20%の会員。支援後援会は、①②のいずれかの会員数を達成しなければならぬ。

このように、後援会活動の活性化には資金が必要であり、会員の皆さんの会費

収納と密接な関係があることもご理解いただきたい。

日税政後援会対策委員会が令和5年に実施したアンケート調査によると、後援会の直面している課題として、①活動の低下、②役員の高齢化、③会員数の減少、④財政の窮迫などがあげられている。特に多くの後援会が『活動の低下』を後援会活動における課題としてとらえているようである。定期的に議員本人との交流を図り、相互に必要な性を理解できるような関係を築き、後援会組織の新陳代謝や会員増強を図るなどの努力が必要である。

(副幹事長 山本敬三)



年 頭 の こ と ば

税理士制度の発展と、税理士会の要望実現のために

新年あけましておめでとうございます。

会員先生、ご家族のみなさまには健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

みなさまには物心ともに温かいご理解とご支援を賜り、税政連活動も一定の成果を達成することができましたことに厚くお礼と感謝を申し上げます。



那須 弘敬 会長

第50回衆議院議員総選挙を終えて

まずは、近畿各地域において推薦候補に対しご支援いただき感謝とお礼を申し上げます。

昨年10月に実施された衆議院総選挙は、与党である自民党・公明党が大幅に議席を減らし、一方、野党の立憲民主党・国民民主党は大幅に議席を増やす結果となりました。

大阪では、前回の衆議院選挙同様に維新旋風が吹き荒れ、10名の推薦議員が落選するなど、税政連にとりましては大変残念な結果となりました。しかし、再起を誓う候補者には変わらない後援会活動をしてまいりたいと存じます。

第27回参議院議員選挙に向けて

本年7月28日に任期満了となる参議院通常選挙が実施されます。推薦候補者全員の当選を目指して準備を進めてまいります。輝かしい未来のために、そして税理士制度と申告納税制度の発展のため、執行部一同努力してまいります。

会員各位には変わらぬご理解と絶大なるご支援をお願いし、あわせて税政連活動、後援会への積極的なご参加を重ねてお願い申し上げます。

税理士による国会議員等後援会に積極参加を

税政連活動を支える基盤は、後援会活動にあります。平素から積極的に国会議員の先生方と接触し懇談会や意見交換をおこなっていただくことが、税政連の力を高めるとともに活性化に通じるものであります。納税者の立場に立ち、そして税理士業界発展のため、税理士会、税理士による国会議員等後援会が連携して建議、要望の実現に向け積極的な活動を進めてまいります。

税理士制度発展募金

令和4年10月から財政基盤強化のために新たにスタートいたしました税理士制度発展募金には、昨年も多くの先生方から温かいご支援を賜りました。心より厚く感謝を申し上げます。

輝かしい未来のため、そして税理士制度と申告納税制度の発展のため、執行部一同努力してまいります。会員各位には変わらぬご理解と絶大なるご支援をお願いし、併せて税政連活動、後援会への積極的なご参加を重ねてお願い申し上げます。

みなさまにとって本年が最良の年でありますよう祈念申し上げあいさついたします。



目次

焦点	1	表彰式・懇親会開催	19
年頭のことば	2	第2回写真コンテスト入賞作品	20
支援国会議員等からの新年のあいさつ	3	第3回写真コンテストのご案内	21
大臣等就任表敬訪問	12	近畿青年税理士連盟との懇談会	22
新春対談	13	税理士制度発展募金	22
後援会ニュース	18	かんさいすずめ	23
第2回写真コンテスト		銀河系	23

支援国会議員等からの新年のあいさつ

近畿税政連では、現在、衆・参合わせて39(非現職を含む)の「税理士による国会議員等後援会」が存在し、各後援会長・幹事長等役員の先生方、会員の先生方にご苦勞をいただいている。近畿税政連では、それらの後援会に対して「後援会助成金」や「懇談会開催助成金」等を交付し、活発な活動を促進している。

今回、近畿税政連が支援している国会議員等について会員の皆さんに広く知っていただくために、支援国会議員等から新年のあいさつをいただいたのでここに掲載する。



元衆議院議員 大西ひろゆき (大阪1区)

近畿税理士政治連盟の先生方には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、私大西ひろゆきの政治活動に対しご理解を賜り、とりわけ私をご支援いただく後援会の先生方には特段のご配慮を頂戴し心より感謝申し上げます。昨秋の総選挙におきましても力強いご支援をいただきながら、返り咲きを果たせず申し訳なく存じております。

この上は次なる試練に向けた活動を継続しながら、厳しさを増す各般の行政課題にも取り組みを進めてまいります。

また、毎年の建議・要望はもちろん、先生方は日常の業務で現場の実情を税務の専門家の眼でご覧いただいていることから、地域の事情に即した課題に対応するためにも税政連の先生方との連携を一層深めたいと考えております。

本年もご指導ご鞭撻を衷心よりお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。

【後援会会長：若林日出紀／後援会幹事長：堀浩司】



前衆議院議員 いさ進一 (大阪6区)

明けまして、おめでとうございます。昨年は税理士後援会を立ち上げていただき、本当に有難うございました。

昨今の、大きな知事選など日本の選挙をみていると、民主主義とは本当に難しいものだと実感しています。英国首相のチャーチルの言葉が頭から離れません。「民主主義は最悪の政治形態である。ただし、過去の他のすべての政治形態を除いては。」

民主主義は最悪だけど、他よりまだ「マシ」、という言葉です。

われわれ政治家は、民主主義を少しでも「マシ」な制度とするため、不断の選挙制度の見直しと、自らの倫理観を磨き続けねばと思っております。本年も、頑張ります。

日本経済のまさしく現場をあずかる税理士の先生方のご指導、引き続き何卒、よろしくお願い申し上げます。

【後援会会長：松井光浩／後援会幹事長：二瓶紳一郎】



衆議院議員 勝目やすし (京都1区)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

先生方には旧年大変お世話になりました。誠に有難う存じました。

この度環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官を拝命しました。職責を果たすべく力を尽くします。

30年ぶりのインフレ基調の中で、行政も金融も経営もデフレ前提の制度や行動を改めねばなりません。税制も然りです。鍵は、人とテクノロジーへの投資で生産性とイノベーションの力を高め、価格転嫁対策や公定価格見直しを含め、持続的な賃上げの前提となる「令和の経済成長」を成し遂げることです。日本の国際的地位の再興も、国内社会の安定も、全ての基盤となるのが経済です。現場の実情に通じておられる先生方のお声をよく伺い、着実に進めて参ります。

本年が貴連盟および先生方にとって素晴らしい一年となるよう祈念申し上げます。

【後援会会長：鹿野幸裕／後援会幹事長：室谷澄男】



衆議院議員 前原誠司 (京都2区)

明けましておめでとうございます。

昨年の衆議院議員選挙では、税理士後援会をはじめ、近畿税理士政治連盟の先生方に力強いご支援を賜り、お蔭様をもちまして、11回目の当選を果たすことができました。心よりお礼申し上げます。

このたびの選挙においては、「国づくりは人づくり」を主要な公約として掲げ、教育予算を倍増して教育無償化を実現することで、「教育格差是正」「少子化対策」「国際競争力回復」「賃金上昇」などわが国が直面する諸課題の解決を図るとともに、税制関連では、消費税率を単一税率としてインボイスを廃止すること等を訴えてまいりました。

今後も、国政の場におきまして、先生方からいただいたご意見を拝聴しつつ、諸課題解決に向けて政治生命を懸けて取り組んでまいりますので、変わらぬご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

【後援会会長：北村光一郎／後援会幹事長：澤田眞司】



衆議院議員 泉健太 (京都3区)

明けましておめでとうございます。近畿税政連の皆様へ、新年のお祝いを申し上げます。

昨年の総選挙では温かいご支援に心より感謝申し上げます。また立憲民主党代表であった3年間も本当にお世話になりました。新たな国会では党首討論を担う衆議院国会基本政策委員長を拝命いたしました。

国の針路を、税の用途を、官僚任せではなく、指導者たる政治家同士の白熱した討論によって示していけるよう、実りある党首討論の実現を目指してまいります。

私も税政連の皆様と同様、消費税の軽減税率の廃止、単一税率化、インボイス廃止、また、年末調整の実施時期および所得税の確定申告期間の拡大を訴えております。特に、中小零細企業、地域からの日本経済の再生に全力を尽くしてまいります。本年もご指導よろしくお願い致します。

【後援会会長：谷明憲／後援会幹事長：植田順】



衆議院議員 本田太郎 (京都5区)

近畿税理士政治連盟の皆様、新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

近年は税理士業界でも高齢化が進み、後継者不足で業界全体の人材不足が懸念されています。また、デジタル化が進む中、電子申告やクラウド会計ソフトの利用が求められ、これらに対応できるITスキルが必要となってきました。こうした諸課題に真摯に対応され、納税者の皆様が住みやすく、豊かな暮らしが送れますよう、税務の専門家としての高い専門性と倫理観を持って、地域経済の発展と活性化のためにご尽力いただいておりますことに感謝を申し上げます。

私としましては、少しでも連盟の皆様をサポートができますように国政の場で尽力してまいりますので、本年もご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が、近畿税理士政治連盟の皆様にとって飛躍の年となりますことを心よりご祈念申し上げます。

【後援会会長：中井正紀／後援会幹事長：塩見満】



前衆議院議員 盛山正仁 (兵庫1区)

あけましておめでとうございます。

昨年の10月まで文部科学大臣を拝命しており、在任中は国内90回、海外7回の出張を重ね、歴代文科相の中で視察数1位の大臣として最も多く現場に足を運び、多くの意見に耳を傾けたと評価を頂きました。総選挙では近畿税理士政治連盟の先生方のご支援をいただいたにもかかわらず、結果を出すことができず誠に申し訳ございませんでした。皆様方からの励ましを頂戴し、再び議席を獲得すべく活動を続けております。

与野党の対立が深まり、これまでのように自民党・公明党の与党内での調整だけでは諸課題を解決することが不可能な厳しい国会運営となっております。貴連盟の先生方のお声を伺い、現場の状況に対応する施策を実現することが出来るよう、今後とも全力を尽くして参ります。

本年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

【後援会会長：長谷川隆史／後援会幹事長：高見悟】



衆議院議員 関芳弘 (兵庫3区)

明けましておめでとうございます。

昨年は衆議院の総選挙がおこなわれ、おかげさまで勝利することが出来ました。6期目を全力で務め上げて参ります。

税理士のみなさまは町の中小企業をお守りする要のお仕事。今多くの中小企業が物価高騰、人手不足、賃上げなどに全力で取り組まれています。みなさまは彼らを救うために、税制や補助金など数多くの制度をご紹介されていることと存じます。国では中小企業庁が企業の省力化を進めるロボットをはじめとする機材をカタログ化し、導入を補助して人手不足解消対策を進めております。人手不足解消→効率化アップ→賃上げと良い流れを作る基礎になります。どうぞご利用をお勧め願います。社会の変化に企業が対応できますよう、税理士の皆様とともに私も頑張っ参ります。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

【後援会会長：長田義博／後援会幹事長：佐々木仁朗】



衆議院議員 大串正樹 (兵庫 6 区比例)

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。
我が国は、人口減少、グローバル化、デジタルの進化など、大きな構造変化に直面する中、所謂失われた30年とコロナ禍での苦難を乗り越え、賃金もようやく上昇するようになってまいりました。

デフレ脱却を最優先に実現するため、経済あつての財政との考え方に立ち、賃上げと投資が牽引する成長型経済を実現しつつ、財政状況の改善を進め、力強く発展する、危機に対して強靱な経済・財政を作ってまいります。

近畿税理士政治連盟の先生方におかれましては、こうした経済社会の構造変化や課題に対応し、応能・応益負担の原則を踏まえた、公平公正な税制の姿について、中長期的な視点から、本年も引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

【後援会会長：岡田彰徳／後援会幹事長：横田信之】



衆議院議員 西村康稔 (兵庫 9 区)

あけましておめでとうございます。

税理士の先生方は、中小企業をはじめとした事業者の方々にとって最も身近で信頼できる「税のプロフェッショナル」です。先生方のご尽力が、地域経済を支え、ひいては、日本経済の活性化につながっており、大変ありがたいと感じております。

地域経済を支える事業者の方々が安心して事業を行えるよう、物価高騰や賃上げへの対応、円滑・迅速な価格転嫁など、多くの課題に取り組んでいく必要があります。また、先般の経済対策では、事業者の方々の省力化・デジタル化投資や経営基盤強化などへの支援を充実させているところです。近畿税政連の皆様のご指導ご鞭撻を賜りつつ、私も引き続き力を尽くして参りたいと考えております。

精進して参りますので、本年もよろしくお願ひいたします。

【後援会会長：藤本晃／後援会幹事長：大野博明】



衆議院議員 松本剛明 (兵庫 11 区)

明けましておめでとうございます。

税理士の先生方におかれましては、専門家として税務行政をお支えくださり、地域経済を支える中小企業の経営をご支援いただく等、社会に多大なる貢献を賜っており、深く敬意を表します。

私はこれまでも、税理士法等の法案審議、役員として党税調の議論に参加し、税理士制度・税制に関して政策決定に携わってまいりました。加えて、皆様方のご支持を頂戴し、地方税を担当する総務大臣を再度務めることができました。

貴政治連盟から、インボイス導入に伴う措置、災害対応や確定申告・中小企業に係る税制の課題等、令和 7 年度の建議を頂戴しております。推薦を賜った議員としてご要望にお応えして、制度の改善・環境整備の推進に努めてまいります。

先生方のますますのご活躍を祈念し、新年のご挨拶を申し上げます。

【後援会会長：前田俊明／後援会幹事長：西村靖彦】



衆議院議員 山口壯 (兵庫12区)

明けましておめでとうございます。

税政連の先生方には、平素より格別のご支援を賜り、今回の総選挙においても大いにご指導を賜りましたこと心から感謝申し上げます。

税務に関する専門家として、公正かつ適正な税制の実現及び納税環境の整備のためにご尽力いただいていますこと、特に毎年おこなわれる税制改正について、中小企業の立場も踏まえながら、貴重なご指導をいただいていますことにあらためて感謝申し上げます。

物価高や経済の停滞、緊迫する国際情勢など課題が山積する中、私も日本の没落を食い止め、未来への飛躍的發展に向けた反転攻勢を掛けるべく精進努力を重ねていきますので、税政連の先生方の一層のご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

近畿税理士政治連盟の益々の発展と先生方お一人おひとりのご活躍、ご健勝をご祈念申し上げます。

【後援会会長：柴原恵一／後援会幹事長：木藤紀宏】



衆議院議員 小林茂樹 (奈良1区比例)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

近畿税理士政治連盟の皆様には、日頃より税制の適正化や地域経済の発展にご尽力いただき、心より敬意を表します。

この度の衆議院選挙では、皆様の温かいご支援を賜り、近畿比例区にて当選させていただきました。奈良の発展と国政の課題解決に全力で取り組んで参ります。

本年は、物価高や景気減速への対応が一層求められる中、地域経済の持続的な発展に向けた政策が重要となります。私も、税制の安定性を図りつつ、中小企業の負担軽減やデジタル化推進に取り組むとともに、地域経済の発展に繋がる「教育と都市再生」政策を力強く推進してまいります。

税理士の皆様のご意見を国政に反映し、公正で信頼される税制運営を通じて、日本の発展に尽力する所存です。今後とも変わらぬご指導ご協力お願い申し上げます、皆様のご健勝と益々のご活躍をお祈り申し上げます。

【後援会会長：森田務／後援会幹事長：岩田守生】



衆議院議員 高市早苗 (奈良2区)

令和七年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

会長的那須弘敬先生をはじめ近畿税理士政治連盟の先生方には、平素よりご交誼とご指導を賜り、嬉しく幸せに存じます。奈良県でも、武野勝文先生を会長とする後援会を組織していただき、長年お世話になっております。

昨年、近畿税理士会におかれましては、昭和39年7月1日に大阪合同税理士会が設立されてから60周年の節目を迎えられました。永年に亘り、税務の専門家として、納税者の皆様の信頼にこたえ、申告納税制度の定着と発展にご尽力くださっている先生方が築いてこられた歴史を思い、深い敬意を表します。

本年も、税政連ご所属の先生方と連携をとらせていただきながら働いてまいりますので、よろしくご指導下さいませ。

結びに、先生方のご健勝と貴連盟の益々のご発展をお祈り申し上げます。

【後援会会長：武野勝文／後援会幹事長：今崎善彦】



衆議院議員 世耕弘成 (和歌山2区)

新年あけましておめでとうございます。近畿税理士会のみなさま方におかれては、清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年10月の衆議院総選挙では皆様方の絶大なるご支援により、立派な成績で衆議院議員として国会に送り出していただき、衷心より厚く感謝いたしております。

公平で適正な税負担の議論を避けることなく、正しい判断のもと、国民に説明を尽くし、理解を得ることが責任政党としての務めです。減税を求める野党とも真摯に協議を重ね、着地点を探りたいと考えます。「年収の壁」については、野党からの代替法案が出されていることにも鑑み、透明性が高く国民から称賛される議論を尽くさなければなりません。

末筆ながら、今年も引き続き、ご指導、ご支援の程よろしくお願いいたします。

【後援会会長：速水慎一郎／後援会幹事長：刀祢真大】



衆議院議員 大岡敏孝 (滋賀1区比例)

新年あけましておめでとうございます。

近畿税理士政治連盟の先生方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

税理士の先生方には、専門的知識と実務能力で地域社会や企業、そして国民生活を支える重要な役割を担っていただいておりますと共に、公正な税務行政の推進や経済発展にも多大なご尽力を賜りますことに深く感謝申

上げます。

本年も、税制改革や地域経済の活性化に向けて、税理士の先生方との連携を更に強化し、公正で持続可能な税制の実現に向けて精進して参りますので、引続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、近畿税理士政治連盟の更なるご発展と、先生方の益々のご活躍ご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

【後援会会長：島淵裕一／後援会幹事長：中西知行】



衆議院議員 うへの賢一郎 (滋賀2区)

新年明けましておめでとうございます。日頃から近畿税政連のみなさまには、税理士後援会などご指導頂いておりますことに感謝申し上げます。とりわけ先般の総選挙では大変お世話になりました。お陰様で、6期目の当選を果たすことができました。

今回の改選で、自民党税制調査会の幹部（インナー）に就任することができました。よりよい税制の在り方を追求し、中小企業や小規模事業者の視点、国民の視点に立って、税制改正に取り組んで参りたいと考えております。

今年度の建議でご提案いただいております、所得税の確定申告期限の後ろ倒しや、インボイス制度導入に伴う各種特例措置の適用期限の延長についても、その実現に向け鋭意取り組んで参ります。

今後ともご指導いただきますようお願い申し上げますとともに、皆さまの今年一年のご健勝をご祈念申し上げます。

【後援会会長：野坂喜則／後援会幹事長：藤居一彦】



衆議院議員 武村展英 (滋賀3区)

新年あけましておめでとうございます。近畿税理士政治連盟の先生方には、昨年の総選挙におきまして温かいご支援をいただきましたこと、心から感謝しております。

さて、近畿税理士政治連盟の先生方には、税制に関する建議を始め、わが国のあるべき税制についてこれまでご指導・ご提言をいただいておりますことは、我々国会議員が議会活動をする上で大変有意義なものであると考えます。将来の日本経済の活力を維持していくための税制改革はもちろんのこと、納税環境整備のような実務的なご提言も非常に重要です。特に、年末調整の実施時期及び所得税の確定申告期間を拡大することについて、税理士事務所の職員の皆さまの働き方改革を行っていくうえで重要なテーマであると考えており、先生方とともにこうした課題に取り組んでまいります。

【後援会会長：中川徳親／後援会幹事長：橋本淳】



衆議院議員 石田真敏 (比例近畿)

新年明けましておめでとうございます。

皆様には日頃より、よりよい税制度の構築にご尽力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

今年度もあらためて党税制調査会のインナーに再任され、小委員長代理の任に就きました。引き続きしっかり職責を果たしてまいります。

さて、昨年の総選挙でわが党は大変厳しい叱責の声をいただき、少数与党となりました。予算編成はじめ税制改正などにおいて他党の理解を得るためにも、今まで以上に丁寧な対応が求められております。

先生方のご意見は貴重な現場の声であるだけに、引き続きのご指導をお願い申し上げます。

【後援会会長：森村透／後援会幹事長：加藤和也】



参議院議員 松川るい (大阪府)

近畿税理士政治連盟の皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また平素からのご支援に心から厚くお礼申し上げます。

近畿税政連の会報誌の中で、近税政への会費収納率が50%を割っているとありました。特に若い税理士の方は「政治はちょっと…」という言葉がしばしば返ってくる。この内容に政治家として申し訳なく思いました。昨年の総選挙でも政治資金問題一色の選挙で、物価高、少子化、国防、外交など山のような諸課題に対して、各党の議論が不十分であったことは痛恨の極みです。「信なくば立たず」この言葉を胸に皆様から信頼される政治の実現に努力してまいりますのでご指導よろしくお願ひ申し上げます。

地域経済の一番の理解者である税理士のみなさまとともに、より豊かな社会を目指し、国民の立場で、政治改革に取り組んで参りますので、本年も変わらぬご支持、ご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

【後援会会長：今井基剛／後援会幹事長：申阪功】



参議院議員 西田昌司 (京都府)

明けましておめでとうございます。

新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。那須弘敬会長はじめ、近畿税理士政治連盟のみなさまには、平素より税制に対する適切ご提言や税制改正の要望をいただくなど、公正かつ適正な税制の実現と納税環境の課題解決のためにご尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。

物価高騰などによる景気低迷から日本経済を脱却させるため、消費税をはじめとする税制の在り方について、国会での議論を深めてまいり所存です。

本年も税理士でもある国会議員として、引き続き皆様のご意見、ご要望をしっかり受け止め、適切な対策を推進するとともに、積極的な財政出動により内需を拡大させ、経済再生に全力を尽くして参りますので、変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

【後援会会長：富村将之／後援会幹事長：福島重典】



参議院議員 吉井章 (京都府)

新年あけましておめでとうございます。

近畿税理士政治連盟の皆様方におかれましては、益々ご健勝にてご精励のこととお慶び申し上げます。

日頃より、協会役員・会員の皆様方には税理士後援会の設立等、何かとお世話になり、またご指導を賜り誠にありがとうございます。

この度、第二次石破内閣におきまして、皆様のご支援、ご厚情により、国土交通大臣政務官を拝命いたしました。これからも皆様方のご期待ご芳情に報いるべく、ふるさと京都の限りない発展と近畿税理士政治連盟の事業推進のため、皆様と手を取り合い、全力で取り組んで参る決意でございますので、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに、本年は乙巳の年で、努力を重ね物事を安定させていく年とし、皆さまにとりまして素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げますとともに、貴連盟の今後益々のご発展と、会員の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

【後援会会長：榎和哉／後援会幹事長：松永幸大】



参議院議員 福山哲郎 (京都府)

新年あけましておめでとうございます。近畿税理士政治連盟の皆様には、日頃よりご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

皆様に変化が起きた衆議院総選挙の結果、与党が過半数割れとなり、今後、幅広い民意を反映させる新しい国会をつくっていく必要があります。物価高、円安などへの経済対策、緊迫する国際情勢など、山積する課題に引き続き全力で取り組んでまいります。税制についても、所得再分配機能を強化するとともに、世帯の態様の変化や家計負担に配慮しつつ、ライフスタイルに中立的で簡素なしくみの実現に努めます。今後とも、税理士の先生方の声をしっかり受けとめ、国政に反映させていく決意です。

近畿税理士政治連盟の益々のご発展と、皆様方にとって実り多い一年となることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

【後援会会長：作見藏市／後援会幹事長：芦田勝博】



参議院議員 末松信介 (兵庫県)

あけましておめでとうございます。近畿税理士政治連盟の先生方におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

衆議院総選挙における国民の審判は、我が党にとって大変厳しいものでありましたが、この結果を真摯に受け止め、改めて深く反省し、内政、安全保障等日本の危機という強い覚悟で歩んで参ります。

物価の高騰、賃上げの必要性、経済の活性化など、様々な課題が山積しております。その解決のためにも、税の在り方をどうするか、その使い道も含め、絶えず改善していく必要があります。税理士の先生方には、税理士法に基づく、政府に対する建議権もございます。引き続きご指導を賜りたくお願い申し上げます。

結びに当たり、貴連盟の益々のご発展と、ご関係者皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

【後援会会長：吉川徹／後援会幹事長：河北裕二】



参議院議員 伊藤孝江 (兵庫県)

新年明けましておめでとうございます。

ChatGPTをはじめ生成系AIが劇的に進化を遂げるなか、土業の世界にもひたひたとその波が押し寄せています。平易な記帳代行、単純な財務分析等はAIが得意とする分野です。ただ、AIは、プログラムされた仕事を実行するために設計されていますが、感情的な要素や個人的な経験を踏まえた処理をすることはできません。

例えば、経費をめぐって税務署と納税者で見解が異なる場合でも、先生方が中立公正な立場で説得力ある根拠を示すことで、双方が納得できる結論を導き出すことができます。人間には違和感を感じる感性が備わっている一方で、この特性はAIにはなく、技術が進歩しても人間の役割は欠かせないのではないのでしょうか。

近畿税政連の益々のご発展と先生方のご健勝を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

【後援会会長：垣見芳正／後援会幹事長：岩崎護】



参議院議員 こやり隆史 (滋賀県)

新年おめでとうございます。皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、去年は、日米をはじめ国内外で多くの選挙が行われました。本年は新しい指導者のもと、各国が国益に向けてしのぎを削る時代になり、わが国も新たな国際環境に備えなければなりません。戦後80年を迎え、生成AIやSNSが飛躍的な進化を遂げ、新旧の価値観が交差し、政治が混迷の度を深める最中であっても、新たな羅針盤で新たな進路を見出す必要があります。「税」をはじめとして国民生活に直結する厳しい課題が山積する中ではありますが、政権与党の一員として真摯に職責を果たしてまいります。日頃のご支援に深く感謝申し上げますとともに、皆様方の今後ますますのご活躍ならびに社業のご繁栄をご祈念申し上げます。

年初のご挨拶といたします。

【後援会会長：和澤清隆／後援会幹事長：石川剛】



元参議院議員 おだち源幸 (全国比例)

明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年は、世界情勢の不安定さに起因する燃料の高騰や円高の影響で物価は段階的に上がっていき、人々の生活に大きな影響があったものと思います。また、昨年多発した災害では、いまだ復興できない状況が続き大変な思いをされている方も多数おられます。

景気は気からと申します。今年は、昨年以上の景気回復と更なる日本経済の押し上げができるよう、国・地域が共にさまざまな努力を重ねていくことが大切だと思います。本年も更なる成長を目指し、飛躍の年となることを祈念申し上げますとともに、そのために私も全力を尽くすこととお約束し、新年のご挨拶とさせていただきます。
【後援会会長：河田秀雄／後援会幹事長：橋本光世】

未掲載の支援国会議員等一覧

議員等氏名	後援会会長	後援会幹事長	議員等氏名	後援会会長	後援会幹事長
左藤 章	鮎川 純利	山川 典男	宗清 皇一	藤本 幸三	高田 芳文
柳本 顕	中山 彰	中野 雅司	田中英之	平野 烈	平田 利男
中山 泰秀	新田 博之	今中 徳治	渡海 紀三朗	伊藤 治	澤木 俊昌
國重 徹	谷口 嘉信	西 義雄	田野瀬 太道	長谷川 博章	森村 博史
とかしきなおみ	平山 直樹	上西 通氏	堀井 巖	吉田 廣彰	黒田 智紀
大塚 高司	森田 茂稔	高砂 昭宏	鶴保 庸介	田中 佳則	西川 卓也

大臣等就任表敬訪問

(11月21日および12月2日)

第2次石破内閣において、大臣等に就任された当連盟関係国会議員（前号第271号14頁参照）を表敬訪問した。



中野洋昌 国土交通大臣



大串正樹 経済産業副大臣



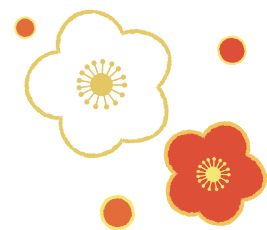
本田太郎 防衛副大臣



吉井章 国土交通大臣政務官



勝目康 環境大臣政務官





北側一雄 前公明党副代表

那須弘敬 近畿税理士政治連盟会長

(司会) 皆さん、新年明けましておめでとうございます。ただ今より、昨年、衆議院議員を勇退されました、前公明党副代表北側一雄先生と那須弘敬近税政会長により、令和7年新春対談を始めさせていただきます。

【税理士による後援会】

(司会) まずは対談に先立ちまして、昨年12月に解散されました「税理士による北側一雄後援会」について、古淵孝仁元後援会幹事長よりご紹介をお願い致します。

(古淵) 新年明けましておめでとうございます。「税理士による北側一雄後援会」は北側先生のために、税理士会の会員の方々が応援する会を作ろうということで、八文字貞和先生を初代会長として平成14年8月に大阪府選挙管理委員会に設立の届け出をさせていただきました。

そこから、池田茂雄先生、竹内芳彦先生と3代の会長にわたりまして、「税理士による北側一雄後援会」を毎年2回、先生の国会報告等をいただきながら、22年間、毎年盛大にさせていただきました。

昨年、残念ながら北側先生が議員バッジを外されることになりましたので、22年間続いた「税理士による北側一雄後援会」を昨年12月10日に解散しました。本当にありがとうございました。

(北側) 新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

後援会の税理士の先生方には、浪人時代の3年間も含め、22年間変わらず後援会を継続し、定期大会と国政報告会を毎年きちんと開催していただき、いつも30名以上のたくさんの先生方に参加していただきました。また、私の選挙の度に力強いご支援をいただき、心から感謝しております。

【引退後初のお正月】

(司会) ありがとうございました。それでは北側先生、昨年の衆議院解散をもって議員を勇退され、引退後のはじめての新年となりましたが、今年はどのようなお正月を過ごされたのでしょうか。

現職の議員時代と比べ新年の過ごし方は何



北側一雄 前衆議院議員

か変化はございましたか。

(北側) これまでは、年が明けて元旦と二日は新年の街頭演説をしておりました。お正月というのは、結構多忙でして、色々な新年会や新年互礼会が年初からあり、それらに参加させていただいておりました。今年は割とゆっくりとした三が日を過ごせました。

(司会) ありがとうございます。それでは、那須会長はどのようなお正月でしたか。

(那須) あけましておめでとうでございます。本年もよろしく願いいたします。

先ずは、北側先生には、長年にわたり我々の建議権に基づく税制改正などの要望実現のためにご尽力をいただきましたことに、心から感謝を申し上げます。

昨年の衆議院議員総選挙を終えて、税理士政治連盟としてはひと段落し、たまった資料の整理や、近所の氏神様に初詣にでかけるなど、穏やかなお正月を迎えることができました。

しかしながら、本年は夏に参議院議員選挙が行われるほか、政情を鑑みるに、次期衆議院議員総選挙の可能性も否定できません。引き続き注視が必要と考えております。

【政治家としての志・理念】

(司会) 北側先生は平成2年の初当選から10期にわたって衆議院議員を務められました。また政府においては平成16年に国土交通大臣として活躍され、党においても政務調査会長、幹事長、副代表を歴任されてきました。これまでの先生

の政治家としての志や理念についてお聞かせください。

(北側) 平成2年2月の衆議院選挙で初当選させていただき、本当に地元の皆さまや税理士会の先生方のご支援をいただき、10期国会に送っていただきました。

政治家として一番大事にしていたことは、やはり政治というのは国民生活の安全や安心、また向上を目指していくための手段だと思えます。常に念頭に置いていたのは「現場主義」です。やはり霞が関や永田町で観念的に議論しても分からないことが大変多いわけです。そこで、現場の声を聞く、また現場に行くということを常に心掛けていたつもりです。

(那須) そうですか。現場主義で体験されたことを教えていただけますか。

(北側) 平成16年から平成18年の国土交通大臣在任中、事故、事件、災害が多くありました。とくに強く記憶に残っているのは、平成17年4月25日に発生したJR西日本福知山線脱線事故です。朝、官邸で会議をしているときに一報が入り、官房長官の許可を得て事故現場に駆けつけました。事故の現場というのは、テレビの映像で見ているのとは全く違い、事故の激しさ、その悲惨さ、事故直後の強烈な臭いなど現場でしか感じられないなかで、警察、消防その他民間の人たちが命を救うことを最優先にして活動されていることを目の当たりにしました。私が現場に行ったら、JR西日本の社長以下の幹部がいるわけですが、そこでも実際いろいろなことがあったのですが、そういう現場に行くということが、その後の対応・対処するのにとっても大事だということを実感しました。

災害では、平成16年10月21日に台風23号で兵庫県豊岡市の円山川が決壊し、23日には新潟県中越地震が起こりました。発生当初は「ともかく自宅で待機しててください」と言われていましたが、その後すぐに現場に飛んで行ったのを覚えています。事件でいうと、耐震偽装事件がありました。

現場を知るということが、その後の対応をするに当たってとても大事だということを痛感しました。「現場主義」というのは、自分の議員生活を通じて、そのことは常に大切にしてきたつもりです。

(那須)「現場主義」からいろいろなことを学ばれたわけですね。よく分かりました。

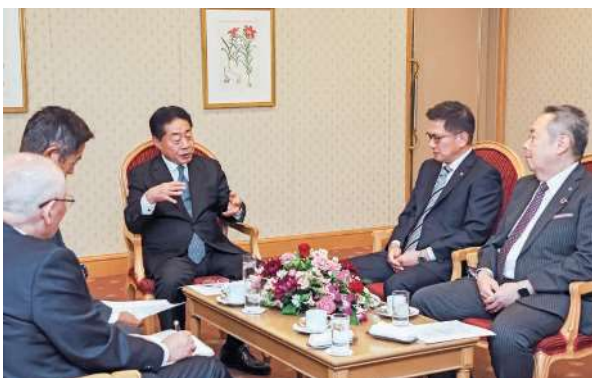
【議員連盟会長として】

(司会) 公明党において組織していただいております議員連盟「日本税理士会連合会との政策懇話会」では、議連会長として、長年にわたり税理士制度の発展のためにご尽力をいただきました。これまでの苦労話、今後議員連盟の目指すべきところにつきまして、先生のお考えをお聞かせください。

(北側) 税理士の先生方と親しくさせていただくようになったのは、平成13年の税理士法改正の時でした。当時は、平成11年12月に公明党が与党に入り、私は平成12年から党の政調会長、税調会長を兼任しておりました。

(那須) 平成13年改正では、税理士法人制度、補助税理士制度、補佐人制度、書面添付制度の創設など、多くの新制度の導入がなされました。

(北側) 平成12年末の与党の税制改正協議の中では、税理士法改正は大きな焦点の一つでした。当時、私は与党のいわゆるインナー(税調幹部)でしたので、地元の八文字先生から、税理士法改正をしっかりと前に進めて欲しいと、早朝、頻繁にお電話をいただきました。また当時の日税連森会長、池田専務理事、八文字先生は、東京



那須弘敬 近畿税理士政治連盟会長

の与党協議をいつも注視しておられました。

それ以来のお付き合いで、税理士による後援会を平成14年につくっていただきました。

(那須) 公明党で税理士による後援会ができたのは、北側先生が最初でしたね。

(北側) はい。以降、日税連、近税連の歴代の会長をはじめ執行部の方々には、本当に親しくご指導いただきました。そのような中、与党である公明党も日頃から税理士の先生方との意思疎通をしっかりとやっていかなければならないということで、平成13年に党の議員連盟を作り、当初から私がその会長を務めてきました。

(那須) 議員連盟での苦労話などをお聞かせ下さい。

(北側) 私は当時から党の税調会長をし、以後与党税調のインナーでいますので、歴代の自民党のインナーの先生方、財務省主税局の人たちとは、その都度、喧々諤々の議論を続けてきました。当時はしんどかったですが、今となっては本当にいい思い出です。

(那須) 今後の議員連盟で、先生の志を継ぐ方はお決まりになりましたか。

(北側) 赤羽一嘉税調会長に決まっています。日常的に様々な意見交換を行う場である議連において、活発に議論を重ねていただきたいです。

【税制改正】

(司会) 税理士会には、建議権が認められており、中小企業の実態を身近で知る税務の専門家



北側一雄前衆議院議員 (右) と
古淵孝仁元後援会幹事長

の立場から、毎年税制改正に関する建議を行っています。公明党大阪府本部では「政策要望懇談会」を毎年開催頂き、我々の要望に耳を傾けていただきました。今後の税制改正について、先生のお考えをお聞かせ下さい。

(北側) 税制改正は、自民党と公明党の間で協議が何度も繰り返され、時には明け方まで議論が続くことがあります。来年度の予算案決定との関係で、歳入である税制改正案の全体を12月13日頃には最終決定しなければならないからです。自民党税調幹部の皆さんは主に財務省主税局の立場に近い論理を展開する一方、公明党と意見が激しく対立する場面がありました。過去には両党が別々に税制改正案を作成しようとするほど協議が難航した例もありました。

消費税率引き上げや軽減税率の問題、所得税の基礎控除や扶養控除の見直しなど、長期間にわたる議論が繰り返されてきました。消費税率引き上げは国民生活や経済に大きな影響を与えるため慎重な議論が必要です。

また、税理士法の改正では税理士会からの要請があり、公認会計士との関係を含めた改正が行われました。企業活動や国民生活に影響を与える租税特別措置も重要な論点であり、最終的な決定に時間がかかることが多いです。

議論は秋頃から始まり、11月下旬から12月にかけて集中的に行われます。主要な税制改正をめぐる協議は、連日深夜まで繰り返されることが多いのですが、そういう中で税理士会の先生

方から、いろいろな要請を受けています。

(那須) 税制改正の複雑さと政治的駆け引きの現状をお話いただきありがとうございます。消費税や所得税といった基幹税目の改正が、国民生活や経済に大きな影響を及ぼすため、慎重さが求められるのは当然です。一方で、軽減税率のような政策が長年議論され続けていることから、税制改正の決定には、膨大な時間が必要であることも課題として浮き彫りになっています。

税理士会やその他の関連団体からの要請が、税制改正の一部に反映されるプロセスは興味深いです。こうした専門家や関係者の意見が取り入れられることは民主的な側面を強調しますが、一方で合意形成の難しさも感じます。こうしたプロセスの背景を知ること、政策決定の重要性を改めて認識できる良い機会だと思います。

【税理士のあるべき姿】

(司会) 税理士会では、経済社会の構造変化に対応して税理士の業務を進化させ、将来にわたって国民からより一層信頼される税理士制度を確立する必要があります。今後、我々税理士及び税理士業界はどうあるべきかなど、ご意見を頂戴できますでしょうか。

(北側) 税制を決める、改正するというのは、役人や官僚が勝手に決めてはならない。租税法主義、憲法の中にちゃんと法律で決めないと駄目だと謳っている。行政で勝手に決められないのです。あくまで国民の代表である国会議員が国会で決めていくのが、民主主義、国民主権の象徴的な理念だと思います。

そういう、国会議員としての大事な役割、使命を果たしていくに当たって、税務の実務、現場を知り、精通する税理士の先生方の声をしっかり聞いていくのは当然の話だと思うのです。霞が関や永田町で理念ばかり走って税の議論をしているのではなくて、仮にこういう税制改正をすると実務にどんな影響を与えるのか、特に

国税庁などの執行の現場にどう影響を与えるのか、また実際に税法を日常的に運用する税理士の先生方のお仕事にどう影響を与えていくのか、現場のいろいろな声を聞いていくのは、とても大事で、税理士の先生方の声を、税に絡む論議のときにもっと反映させていくようなことをしないといけないと思うのです。

建議書が、本当にどこまで税制改正等の決定に影響を与えているかという、もっと反映できるようにすべきでしょう。主税局の幹部と日税連の幹部の皆さんとの間で、きちんと意見交換する場をつくるべきだということを、当時の主税局長に強く言いまして、その後一応、形としてはやってくれるようになっているのです。

「建議」というのは法律の中に書いてあるわけでしょうか？

(長谷川) 税理士法第49条の11です。

(北側) ですよ。だったら、もっとそれを制度的に、もう少し機能できるような仕組みを考えた方がいいのではないのか。「建議」という制度があるわけだから、もっと税理士会の先生方の意見が反映できるように。これは今後の課題だと私は思います。

(那須) おっしゃるとおりですね。

(北側) 少なくとも、重要な項目については、ある程度方向性を示していただけるように出来ないのかと思うのです。

(那須) 貴重なご意見ありがとうございます



前列左から、北側前議員、那須会長、後列左から、大谷広報副委員長、古淵元後援会幹事長、長谷川幹事長

た。大変お忙しなか、素晴らしいお話を聞かせて頂きました。心より感謝を申し上げ、今後のご活躍をお祈り申し上げます。

(司会) 北側先生におかれましては、ご多用中にも関わりませず、新春対談にご臨席賜りまして厚く御礼申し上げます。

語りつくせないところもあったかと存じますが、北側先生の今後のさらなるご活躍を祈念申し上げます。新春対談を終了させていただきます。本日は誠にありがとうございました。

(司会 大谷富太郎 広報副委員長)



北側一雄 前衆議院議員 略歴 (大阪16区・公明党)

昭和28年3月	大阪市生まれ
昭和50年3月	創価大学法学部卒業
昭和56年4月	弁護士登録
平成2年3月	衆議院議員初当選(連続6期当選)
平成5年8月	大蔵政務次官
平成8年11月	衆議院大蔵委員会筆頭理事
平成10年1月	同予算委員会理事
平成11年1月	同科学技術委員長
平成12年6月	公明党政務調査会長
平成12年6月	税理士登録
平成16年9月	国土交通大臣・観光立国担当大臣
平成18年9月	公明党幹事長
平成21年8月	衆議院選挙で落選
平成21年9月	公明党副代表
平成24年12月	衆議院議員に当選(7期)
平成24年12月	衆議院総務委員長
平成26年12月	衆議院議員に当選(8期)
平成29年10月	衆議院議員に当選(9期)
平成29年11月	公明党中央幹事会会長 (党副代表兼務)
令和3年10月	衆議院議員に当選(10期)
令和6年10月	衆議院選挙に出馬せず引退
令和6年11月	公明党常任顧問

後援会ニュース

国重とおる後援会 設立総会

開催日 令和 6 年 9 月 30 日
 場 所 ホテルクライトン新大阪
 来 賓 国重 徹 衆議院議員
 那須弘敬 近税政会長



司会の西義雄発起人が開会を宣し、仲田むつみ発起人代表により設立趣意書が読み上げられた。神吉康史発起人を議長に選任し、上程された議案のすべてが可決承認され、後援会が設立された。初代会長に谷口嘉信会員、幹事長に西会員がそれぞれ選任された。谷口会長から「自民党総裁選が終わり、衆議院が解散され、10 月中に総選挙がおこなわれるようである。そのときには一致して応援することになるのでよろしくお願ひしたい」とあいさつがあった。

那須会長の来賓あいさつに続いて、国重議員から「後援会を設立していただき感謝する。『真心には真心で答える。本気でやってくださった人には本気で答える』これが私の信念である。7 月 29 日に公明党大阪府本部で近税政との政策要望懇談会が開催され、さまざまな税制改正に関する要望を聞き、活発な議論をおこなった。その要望のなかで年末調整の時期、確定申告期間の拡大そしてインボイスの特例の延長などについては、関係各省庁などとの間で議論を深めていきたい」と後援会設立の謝意と決意表明があった。

その後、懇親会が開催され、議員をはじめ、会員先生の間で活発な意見交換がおこなわれたのち、散会となった。(堺支部 大谷富太郎)

世耕弘成後援会

開催日 令和 6 年 9 月 29 日
 場 所 ダイワロイネットホテル和歌山
 来 賓 世耕 弘成 参議院議員
 長谷川隆史 近税政幹事長



税理士による世耕弘成後援会令和 5 年度定期大会は、堀博充和歌山県支部連会長の司会で始まり、速水慎一郎会長よりあいさつがあった。

額田朋子会員が議長となり、令和 5 年度決算報告、令和 6 年度予算案の全議案が可決承認された。来賓の長谷川近税政幹事長のあいさつでは「引き続き世耕議員を応援して、ぜひ、後援会の底力を発揮していただきたい」ととても力強く述べた。続いて、那須弘敬近税政会長からの祝電が披露された。

自らを「無所属の」と自己紹介した世耕議員は、冒頭「いわゆる還付金問題について、心よりお詫び申し上げます。現在は、明鏡止水の心境です」と打ち明けられた。26 年間走り続けてきた国会議員生活は一変したが、無所属になっても応援して下さっている方が多く、むしろ心身共に元気でより一層前向きであると述べた。

懇親会では、和歌山に帰れることがとてもうれしいという世耕議員は、会員一人一人の声を聞きにまわられた。瀬藤啓司会員の閉会のあいさつのあと、世耕議員は会員全員と握手されたのち、散会した。

(和歌山支部 小西里枝)

中山泰秀後援会

税理士とその関与先による中山泰秀後援会第20回定期大会が、令和6年9月30日にホテルモントレラ・スール大阪において開催された。

来賓として、中山泰秀前衆議院議員、長谷川隆史近税政幹事長、税理士によるいさ進一後援会より松井光浩会長が出席した。

石田和久会員の司会で開会し、新田博之会長から「今後予想される衆議院選挙に向けて、我々



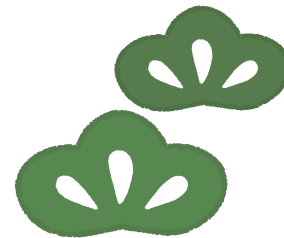
の意見を代表していただける中山議員に絶大な支援をお願いする」とあいさつがあった。

次いで見浪一敏会員が議長に選出され議事に入った。第1号議案及び第2号議案が上程され、原案通り可決承認された。

来賓の長谷川近税政幹事長があいさつに立ち、定期大会無事終了の祝辞を述べた。

引き続き、川崎啓之会員が司会となり時局講演会が始まった。中山前議員が政局の近況について外務副大臣時代の経験をもとに講演した。

その後懇親会となり、中山前衆議院議員が各テーブルを回り、和やかな雰囲気の中に終了した。
(後援会寄稿)



第2回写真コンテスト表彰式・懇親会開催

令和6年10月4日、大阪キャッスルホテルにて『第2回写真コンテスト』の表彰式および懇親会が開催された。当日は、多数の受賞者と主催者側の役員、そして外部審査員が集っておこなわれた。

コンテストにおける応募点数は総数33点であった。そこから厳選なる審査を経て、最優秀会長賞・優秀賞などが選ばれた。会場内では第58回定期大会時と同様に、額装された写真の受賞作品が飾られた。

はじめに那須弘敬会長が主催者を代表してあいさつした後、外部審査員である写真家の宮崎壽一郎先生が紹介された。引き続き、那須会長から受賞者に対して賞状と記念品が授与された。表彰式の後、審査員の先生から作品に対する講評が一点ずつおこなわれた。

昼食を囲んだ懇親会では、受賞者一人ずつ登壇し、応募動機や経緯そして応募作品への想い



を述べた。受賞者のエピソードを聞いて出席者は和やかな雰囲気に包まれた。

今回で2回目の写真コンテストとなり、応募サイズや応募方法など宮崎先生から、今後の写真撮影のポイントなどいくつかの指摘もあった。近畿税政連の活動内容をアピールできる良い機会となった。

最後に、後安副会長のお礼のあいさつにより閉会となった。

第 2 回写真コンテスト
受賞者

優秀賞

朝霧の平城京



秋から冬、奈良盆地特有の地形がもたらす放射冷却現象によって朝霧が発生します。霞む朱雀門の幻想的な姿を撮影してみました。

角井 宗文 (葛城支部)

幹事長特別賞

夜景に浮かぶミシガン



夜景に浮かぶミシガンと背景のマンション群が湖面を照らしている。

小川 宗彦 (大津支部)

最優秀 会長賞

紅の鉄路



紅葉のトンネルを通過。車内の電気も消灯し、異空間を駆け抜けるような気持ちになります。

野志 幸雄 (和歌山支部)

入 選

花見頃



桜の名所山中溪の夜明け。満開の桜の中をイルカ型の特急電車が駆け抜けます。まるでジオラマのような光景です。この光景も山の木々の生長でそろそろ見納めかもしれません。

小西 里枝 (和歌山支部)

入 選

七夕の夜に



天の川が美しい七夕で多くの流れ星が観測されました。星や星雲の色が出て良かったです。

後藤 淑子 (富田林支部)

広報委員会からのお知らせ

第3回 写真コンテスト

のご案内

さて、近畿税政連の広報活動の一環としまして『第3回写真コンテスト』を開催することになりました。下記の要領で募集いたしますので、どうぞ奮ってご応募ください。

応募要領

- 応募作品** **テーマは自由**です。
- 応募期間** 令和7年1月6日(月)～令和7年6月27日(金) 消印有効
- 応募資格** 近畿税理士政治連盟 **令和6年度会費納入者**に限ります。
- 応募点数** **ひとり2点まで** (※入賞はひとり1点)
- 作品サイズ** ワイド四切、A4 (※フチ無しプリントをお願いします。 **空白が多い場合は失格**)
- 応募規定**
 - ご本人が撮影し、すべての著作権を有しているものに限りませ。
 - 合成写真は不可とします。(比較明合成、比較暗合成、多重撮影、深度合成は問題ありません。)
 - 公序良俗に反する作品、過度の画像補正の作品は応募できません。
 - 人物の入っている作品については、肖像権の問題が発生する場合がありますので、必ず被写体の了解を得てください。(了解を得ている場合、応募票へ記入)
 - 過去に他のコンテスト等で入選、入賞の作品は応募できません。
 - インクジェットプリントも可 (ただし、写真用紙をご使用ください。 **コピー用紙・普通紙・スーパーファイン用紙は失格となります。**)
 - 作品の裏には応募票を含め、何も貼らないでください。
- 応募方法**
 - 郵送でご応募ください。税政連事務局へ直接お持ちいただいても結構です。
 - 写真の天地が判るように、作品の裏側に“天”・“地”を記入いただき、指定の応募票に必要事項をご記入の上、作品に添えてご応募ください。
- 作品返送** **入賞作品以外は返却いたしません。**
- 審査方法** 外部の審査員による審査
- 発 表**
 - 機関紙 (新年号) にて発表
 - 表彰式を令和7年9月中旬に開催
 - 当連盟定期大会 (9月) の会場に展示予定。
 - 入賞作品は機関紙の表紙写真に使用いたします。
当連盟ホームページへも掲載いたします。
 - 機関紙・ホームページへの掲載のため **入賞作品については、後日データのご提出をお願いいたします。**

応募票は、その他注意事項は下記より! ↓



応募先

〒540-0012 大阪府中央区谷町1丁目5番4号 近畿税理士会館5階

近畿税理士政治連盟 広報委員会 行

■作品は、機関紙・ホームページへの掲載等広報活動に利用させていただきます。

近畿青年税理士連盟との懇談会

10月15日に大阪キャッスルホテルにて、会長、副会長、幹事長、副幹事長が出席し、近畿青年税理士連盟との懇談会をおこなった。双方の出席者の紹介の後、長谷川幹事長より税政連の活動についての現状と必要性を伝えるとともに、税政連に対する会員の認識不足と会費収納率の低迷などについて説明をおこなった。その後、質疑応答などをおこない、税政連の理解を深めていただくよう意見交換をおこなった。

コロナ禍前から約5年振りの開催となったが、税政連を理解していただく有意義な懇談となった。



税理士制度発展募金(令和6年度)

ご協力に感謝いたします

令和6年7月1日～令和6年11月30日までに、以下の321人の会員先生方にご協力いただきました。厚く御礼申し上げます。

- | | | | | | | | | | |
|--|--|---|---|---|---|---|---|--|---|
| <p>【東支部】
相間 宏章
在本 茂
池上 義孝
池原 保三
石橋 基志
石原慎一郎
泉 洋平
植田 喜貴
榎崎 洋
折井 宏
川人 正孝
岸部 輝一
清澤 由己
耕 泰一郎
小山 馨
下村 幸尊
白石 信三
瀬川 昇
添田 訓嗣
高橋 秀樹
竹原 重光
中田 和雅
堤 昌彦
林 修一
平山 由美
藤田 洋
藤田 義則
榎家 小鈴
森 喜和
森下 芳一
山田 一彦
矢本 博三
吉塚 健
【西支部】
明石 智次
柏木 英樹
谷口喜久雄
三宅 伸</p> | <p>吉栖 照美
吉村 政勝
【港支部】
岡 訓範
秦 雅彦
【南支部】
岩本 武士
大澤 正治
小林 英夫
堺 拓滋
笹田 淳
城垣圭一郎
田畑 均
田 雄一郎
室田 一榮
山科治三郎
【浪速支部】
榮村 聡二
谷 武男
檜垣 典仁
古川 貴博
【北支部】
石岡 俊和
加用 俊栄
見浪 一敏
川北 光博
川崎 哲之
木原 義和
柴崎 光徳
下山隆一郎
城下 弘之
那須 弘敬
西川 榮治
日高 真帆
蓬 富雄
山村 典之
【福島支部】
小泉 丹二
【大淀支部】
梶本 紀子</p> | <p>加藤 芳夫
木下 尚一
木下 泰三
坂本 善哉
佐藤 裕之
佐藤 正尚
中川 猛
西田 隆郎
野津香代子
速水 啓之
前川 武政
松下 隆信
八木 昭
八木 春作
【淀川支部】
酒井 勇樹
仲田むつみ
【東淀川支部】
神谷 雅信
倉前 太一
谷口 嘉信
山本多通男
【旭支部】
旭 輝明
天野香鶴子
今村 亮彦
上田 初幸
上田 実
大久保一成
久木野正志
松井 光浩
見浪 一敏
宮下 公司
【城東支部】
原 洋二
【枚方支部】
大森布実子
杉本 隆志
竹原 正和</p> | <p>橋本 光世
林 武
平田 義明
米倉 俊徳
渡邊 清治
【門真支部】
神原 隆雄
齊藤 知子
清水 佳子
長谷川 勝
【天王寺支部】
浅田 恒博
石原 健次
今井 基剛
上西左大信
奥 光明
坂口 明久
菅原 宏平
田部 純一
辻本 典彦
中尾 隆彦
山田 裕一
山本 敬三
【生野支部】
植村 尚美
【東成支部】
上林 環
【阿倍野支部】
片山 功
片山 拓
鈴木 達也
瀬戸 繁治
西山 孝司
【東住吉支部】
荻堂 直樹
【西成支部】
西岡 祥典
【住吉支部】
池上 弘美</p> | <p>榎本 潔
榎本 芳美
田 達満
中野 雅司
服部 浩之
眞野紗央理
山下由美子
大和 司
【富田支部】
稲次 啓介
北野 益士
公原 博之
段野 隆弘
【東大阪支部】
石賀 良明
大西 孝幸
北野 裕二
嶋田 薫
砂本 清
辻本 博美
藤本 幸三
山口 秀輝
山口 正輝
山根 章憲
吉田 信次
米満 信昌
【八尾支部】
杉井 卓男
脇田 隆博
【堺支部】
東 俊夫
阿部 信文
池田 茂雄
池田真由子
大谷富太郎
北山 拓生
高澤富士子
辻尾 茂
宮前 雅典</p> | <p>【泉大津支部】
石谷 秀志
笠井 慎五
幸野 陸紀
阪 広久
根尾 勉
山口 茂
【岸和田支部】
清原 正治
坂口 和代
田口 誠
藤原 博文
松田 峰成
【泉佐野支部】
呑海 英治
屋馬 義宏
【茨木支部】
伊月 圭子
神園 兼治
神山 昌子
川中 雅人
笹原 克重
谷井 肇
土井原弘司
船木 由子
宮口 太
本西登志子
山内 幹雄
吉永 直也
【吹田支部】
佐藤 竜宏
【豊能支部】
衛藤 雄次
大西 尚史
沖名子祐光
荻野眞由美
座間 昭男
首藤 裕之
吉本 英明</p> | <p>和田 浩孝
【上京支部】
奥村伊之春
近藤 明夫
鹿野 幸裕
三宅 崇史
室谷 澄男
矢田 善久
【中京支部】
芦田 勝博
井根口昭吾
上野 正幸
小林 由香
佐々木栄美子
土井 充
【下京支部】
海来 美鶴
榎 和哉
神緒 美樹
橋本 清治
敷 壽人
吉田 和之
【右京支部】
井上 雅之
岸本 郁男
平野 烈
船越 善博
【左京支部】
高木 寛司
原 謙介
【東山支部】
藤原 俊文
米澤 博充
【宇治支部】
大高 友紀
片野 晏弘
平松 正孝
【福知山支部】
衣川 憲治</p> | <p>船越 成人
【宮津支部】
松宮 繁雄
【峰山支部】
廣谷 倫成
【神戸支部】
赤松 健二
壽 信明
永野 卓美
西馬 正義
平澤裕紀子
【灘支部】
池田 直樹
桑原 幸司
下浦 幸信
長谷川隆史
【兵庫支部】
矢野 昭博
【芦屋支部】
蝉川 寛嗣
森本 康正
【加古川支部】
中島 省悟
蓮岡 弘
【西宮支部】
浦濱 勇
越智 彰
村田キヨ子
横山 文彦
【尼崎支部】
唐澤 康雄
田川 善弘
傳賣 弘司
野村 佳生
【伊丹支部】
伊田 憲司
岡田 彰徳
林 文彦
【姫路支部】</p> | <p>大形 茂雄
笠原健次郎
河本 勝英
後藤加代子
小林 雄介
田尻 永介
橋本 悠志
濱田 誠二
藤岡 保
藤原 美奈
前田 俊明
松岡 宸宏
山下 哲
山本 清輝
【社支部】
下山 仁
長田 達子
矢野 昭博
【豊岡支部】
生駒 敬一
【奈良支部】
景山 良一
柴田 順子
新屋 珠美
岡司 節生
武野 勝文
土岐 直人
徳久亮太郎
中島 祥貴
西内 正規
西口まゆり
濱田 武利
山本 智美
【葛城支部】
出川 洋
中川憲二郎
藤田 徹
【桜井支部】
西岡 明
【和歌山支部】</p> | <p>淡路 満
石川 泰廣
岩見 文章
大住 文夫
木村 雅彦
後安 宏彦
小西 里枝
白濱 祐季
額田 朋子
堀 博充
宮下 智之
【海南支部】
井上 雅貴
【粉河支部】
奥田 崇喜
【御坊支部】
佐竹 節夫
【大津支部】
魚澤 伸也
島淵 裕一
中西 知行
和澤 清隆
【和洋支部】
河原田新市
小畑 雅人
地村 秀磨
【草津支部】
関 輝男
田中 正志
増井 常夫
【彦根支部】
三輪 和宏
【長浜支部】
小高 寛三</p> |
|--|--|---|---|---|---|---|---|--|---|

※随時募金を受付しております。振込方法など詳細につきましては、同封の別紙「税理士制度発展募金へのご協力のお願い」をご覧ください。

迎春

明けましておめでとうございます。
本年も何卒よろしくお願ひ申し上げますとともに
組合員及び賛助会員の皆様のますますのご発展をお祈り申し上げます。

2025年🌸



大阪・奈良税理士協同組合

理事長 永橋 利志
副理事長 山村 典之 吉村 正浩 森田 務 相間 宏章 長谷川 孝夫
専務理事 伏木 誠 根来 直代
常務理事 石谷 秀志 北川 貴敏 中井 利幸 林 武 本田 浩基 尾崎 浩文 神田 有啓

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-4 (近畿税理士会館11F) TEL (06) 6941-6888/FAX (06) 6947-2800

<https://www.hanna-zeikyo.jp>